



## 2027年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年6月11日

上場会社名 株式会社きんえい 上場取引所 東  
 コード番号 9636 URL <https://corporate.kin-ei.co.jp>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 作田 憲彦  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 森本 清士 (TEL) 06(6632)4553  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2027年1月期第1四半期の業績(2026年2月1日~2026年4月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年1月期第1四半期	862	△1.8	42	△44.4	48	△35.8	26	△42.7
2026年1月期第1四半期	878	△8.6	76	△38.0	76	△38.8	45	△46.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年1月期第1四半期	9.40	—
2026年1月期第1四半期	16.41	—

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2027年1月期第1四半期	5,912		2,757		46.6
2026年1月期	6,021		2,759		45.8

(参考) 自己資本 2027年1月期第1四半期 2,757百万円 2026年1月期 2,759百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2027年1月期	—				
2027年1月期(予想)		0.00	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2027年1月期の業績予想(2026年2月1日~2027年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,770	△5.8	80	△55.2	90	△50.3	50	△61.2	17.93
通期	3,640	△3.5	230	△23.7	240	△23.0	150	△25.1	53.80

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年1月期1Q	2,821,000株	2026年1月期	2,821,000株
2027年1月期1Q	33,034株	2026年1月期	33,034株
2027年1月期1Q	2,787,966株	2026年1月期1Q	2,788,029株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

文中における将来に関する事項は、当第1四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。今後の見通しにつきましては、国際情勢の不安定化や物価の上昇、金利の変動等の影響などにより先行き不透明な状況が続くものと思われま

す。このような情勢のもと、当社におきましては、事業全般に亘って顧客満足度の高いサービスの提供に努めるとともに、あべのアポロシネマへの集客、きんえいアポロビル・あべのルシアスにおけるテナント誘致に注力しました。

各セグメントの状況は次のとおりであります。

シネマ・アミューズメント事業部門におきましては、“名探偵コナン ハイウェイの墮天使”“映画『ほどなく、お別れです』”“映画ドラえもん 新・のび太の海底鬼岩城”“教場 Requiem”“私がビーバーになる時”などの話題作を上映し、顧客誘致に努めました結果、収入合計は365,401千円（前年同期比0.4%増）、営業原価控除後のセグメント利益は44,352千円（前年同期比19.0%増）となりました。

不動産事業部門におきましては、空室部分への後継テナント誘致や賃貸借契約更新時等の賃料改定に注力するなど賃貸収入の確保に努めましたが、きんえいアポロビルにおける大型テナント退去の影響により、セグメント全体の収入合計は496,894千円（前年同期比3.4%減）となり、空調設備整備等の維持管理コストが増加したことにより、セグメント利益は87,944千円（前年同期比28.7%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高合計は862,296千円（前年同期比1.8%減）となり、費用面におきましては、部門別業績管理の徹底により、諸経費全般に亘って鋭意抑制しましたが、営業利益は42,285千円（前年同期比44.4%減）となり、経常利益は48,958千円（前年同期比35.8%減）、四半期純利益は26,204千円（前年同期比42.7%減）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における総資産は、短期貸付金の減少等により前期末に比較して109,805千円減少し、5,912,182千円となりました。負債は、預り金の減少等により、前期末に比較して107,640千円減少し、3,154,812千円となりました。純資産は、配当金の支払い等による減少額が四半期純利益など利益剰余金の増加額を上回ったため、前期末に比較して2,164千円減少し、2,757,370千円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年1月期の業績予想につきましては、2026年3月17日に「2026年1月期決算短信（非連結）」にて公表した業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	134,784	97,153
売掛金及び契約資産	113,436	162,311
商品	4,973	6,193
その他	754,545	646,080
流動資産合計	1,007,740	911,739
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,714,670	2,710,021
機械及び装置（純額）	88,646	85,622
工具、器具及び備品（純額）	101,669	95,839
土地	1,123,748	1,123,748
建設仮勘定	3,790	4,927
有形固定資産合計	4,032,525	4,020,159
無形固定資産		
投資その他の資産	2,853	2,760
差入保証金	899,138	899,138
その他	79,731	78,384
投資その他の資産合計	978,869	977,523
固定資産合計	5,014,248	5,000,443
資産合計	6,021,988	5,912,182
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	127,486	151,992
短期借入金	312,500	300,000
1年内返済予定の長期借入金	10,000	10,000
未払法人税等	52,952	3,970
賞与引当金	10,800	23,200
資産除去債務	38,189	-
その他	710,500	609,458
流動負債合計	1,262,429	1,098,621
固定負債		
長期借入金	2,500	-
退職給付引当金	69,088	69,194
受入保証金	1,568,146	1,616,105
資産除去債務	346,909	347,489
その他	13,380	23,401
固定負債合計	2,000,024	2,056,191
負債合計	3,262,453	3,154,812

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	564,200	564,200
資本剰余金	24,155	24,155
利益剰余金	2,264,306	2,262,631
自己株式	△113,023	△113,023
株主資本合計	2,739,638	2,737,963
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,895	19,406
評価・換算差額等合計	19,895	19,406
純資産合計	2,759,534	2,757,370
負債純資産合計	6,021,988	5,912,182

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年2月1日 至 2026年4月30日)
売上高	878,409	862,296
営業原価	717,740	729,999
営業総利益	160,669	132,296
一般管理費	84,595	90,011
営業利益	76,074	42,285
営業外収益		
受取利息	1,411	2,161
違約金収入	-	5,346
雑収入	28	625
営業外収益合計	1,439	8,132
営業外費用		
支払利息	1,267	1,305
雑支出	4	152
営業外費用合計	1,271	1,458
経常利益	76,242	48,958
特別損失		
固定資産除却損	7,458	10,640
特別損失合計	7,458	10,640
税引前四半期純利益	68,784	38,318
法人税、住民税及び事業税	23,864	2,244
法人税等調整額	△836	9,869
法人税等合計	23,028	12,114
四半期純利益	45,756	26,204

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期累計期間(2025年2月1日から2025年4月30日まで)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	シネマ・アミューズメント事業	不動産事業	計		
売上高					
劇場収入	324,533	—	324,533	—	324,533
ビル共益費等収入	—	102,212	102,212	—	102,212
娯楽場及びその他事業収入	39,484	5,843	45,327	—	45,327
顧客との契約から生じる収益	364,017	108,055	472,073	—	472,073
その他の収益	—	406,336	406,336	—	406,336
外部顧客への売上高	364,017	514,392	878,409	—	878,409
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	364,017	514,392	878,409	—	878,409
セグメント利益	37,271	123,398	160,669	△84,595	76,074

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費(全社費用)であります。

2 セグメント利益は四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期累計期間(2026年2月1日から2026年4月30日まで)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	シネマ・アミューズメント事業	不動産事業	計		
売上高					
劇場収入	334,882	—	334,882	—	334,882
ビル共益費等収入	—	91,353	91,353	—	91,353
娯楽場及びその他事業収入	30,519	6,191	36,710	—	36,710
顧客との契約から生じる収益	365,401	97,545	462,947	—	462,947
その他の収益	—	399,349	399,349	—	399,349
外部顧客への売上高	365,401	496,894	862,296	—	862,296
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	365,401	496,894	862,296	—	862,296
セグメント利益	44,352	87,944	132,296	△90,011	42,285

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費(全社費用)であります。

2 セグメント利益は四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (2025年2月1日から 2025年4月30日まで)	当第1四半期累計期間 (2026年2月1日から 2026年4月30日まで)
減価償却費	71,645千円	68,865千円